



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場会社名 水道機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6403 URL <https://www.suiki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 角川 政信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 石井 克昌 TEL 03-3426-2131

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,777	30.6	192	—	214	—	△133	—
2020年3月期第3四半期	11,314	10.5	△195	—	△505	—	△475	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 29百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △458百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△31.07	—
2020年3月期第3四半期	△110.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	19,015	9,036	47.5	2,107.15
2020年3月期	22,127	9,243	41.8	2,155.30

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 9,036百万円 2020年3月期 9,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	26.0	1,400	9.3	1,380	—	650	—	151.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7 「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	4,295,968株	2020年3月期	4,295,968株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	7,330株	2020年3月期	7,330株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,288,638株	2020年3月期3Q	4,288,659株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料（添付資料を含む。以下同様）に掲載されている予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後種々の要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績に関し、受注高は、グループ全体で187億72百万円（前年同期比8.5%減）と前年同期比で減少となりました。主な要因は、上下水道事業における水道分野での浄水場更新・改修、メンテナンス案件の受注は引き続き堅調であったものの、新設浄水場建設案件の受注や運転管理委託案件の契約更新等が前年同期比で減少したこと等によるものです。

売上高は、グループ全体で147億77百万円（前年同期比30.6%増）と前年同期比で大幅な増加となりました。主な要因は、新設浄水場建設工事や下廃水処理施設工事での出来高進捗が堅調に推移したこと、並びに既運転管理委託案件での委託範囲拡大等によるものです。

損益の状況については、増収による着実な増益を図りつつ、浄水場更新・改修案件及び運転管理委託案件での採算改善等により、営業利益1億92百万円（前年同期は営業損失1億95百万円）と前年同期比で大幅な増益となりました。また、経常利益は2億14百万円（前年同期は経常損失5億5百万円）となり、特別損失として第三者委員会での特別調査費用3億56百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億33百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失4億75百万円）となりました。

なお、当社グループ主力の水処理事業の特徴としては、売上計上が第4四半期連結会計期間に集中する傾向がある一方、販売費及び一般管理費等は各四半期における変動が少ないことから、利益面も売上高と同様に、第4四半期連結会計期間に偏重する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末に比べ31億12百万円減少し、190億15百万円となりました。主な要因は、現金及び預金・預け金の合計額が39億19百万円、前期末の売上債権の回収に伴い受取手形及び売掛金が8億21百万円の減少となる一方、仕掛品が7億6百万円増加したことによるものです。

負債は、前期末に比べ29億6百万円減少し、99億78百万円となりました。主な要因は、仕入債務の支払いにより支払手形及び買掛金が33億27百万円、納税に伴い未払法人税等が3億90百万円減少したことによるものです。

純資産は、前期末に比べ2億6百万円減少し、90億36百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上や配当金の支払いにより、利益剰余金が3億69百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおきましては、水道分野での老朽化施設の大規模改修・更新工事の発注需要や運転管理の委託範囲の拡大、下廃水分野での施設更新ニーズを背景に、引き続き事業拡大を目指しております。

また、施工管理技士技術検定試験における実務経験不備の疑いに関する第三者委員会での調査結果等に基づく監督官庁の行政処分等の業績への影響につきまして、現時点において、2021年3月期連結業績への影響は、軽微であることから、2021年3月期連結業績予想として、以下のとおり公表することといたしました。

売上高は265億円（前期比26.0%増）、営業利益は14億円（前期比9.3%増）、経常利益は13億80百万円（前期は経常利益53百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は6億50百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失17億25百万円）をそれぞれ見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,589	1,601
預け金	2,932	0
受取手形及び売掛金	10,270	9,449
商品及び製品	6	6
販売用不動産	27	21
仕掛品	343	1,050
原材料	353	385
その他	1,603	2,509
貸倒引当金	△268	△266
流動資産合計	17,858	14,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	968	940
機械装置及び運搬具(純額)	106	110
土地	887	887
その他(純額)	79	80
有形固定資産合計	2,042	2,019
無形固定資産	86	64
投資その他の資産		
投資有価証券	891	1,139
その他	2,560	1,889
貸倒引当金	△1,312	△855
投資その他の資産合計	2,139	2,172
固定資産合計	4,269	4,257
資産合計	22,127	19,015

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,574	3,246
短期借入金	486	462
1年内返済予定の長期借入金	13	—
未払法人税等	390	—
前受金	1,172	2,353
引当金	254	260
その他	1,514	1,124
流動負債合計	10,406	7,446
固定負債		
退職給付に係る負債	2,351	2,387
引当金	110	128
その他	16	15
固定負債合計	2,477	2,531
負債合計	12,884	9,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,947	1,947
資本剰余金	1,537	1,537
利益剰余金	5,671	5,302
自己株式	△9	△9
株主資本合計	9,147	8,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215	356
為替換算調整勘定	△8	△15
退職給付に係る調整累計額	△110	△81
その他の包括利益累計額合計	96	258
純資産合計	9,243	9,036
負債純資産合計	22,127	19,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	11,314	14,777
売上原価	9,469	12,461
売上総利益	1,845	2,316
販売費及び一般管理費	2,040	2,123
営業利益又は営業損失(△)	△195	192
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	19	20
為替差益	—	0
持分法による投資利益	—	21
その他	5	4
営業外収益合計	27	48
営業外費用		
支払保証料	22	18
為替差損	14	—
持分法による投資損失	276	—
その他	24	8
営業外費用合計	337	26
経常利益又は経常損失(△)	△505	214
特別損失		
特別調査費用	—	356
特別損失合計	—	356
税金等調整前四半期純損失(△)	△505	△142
法人税等	△29	△8
四半期純損失(△)	△475	△133
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△475	△133

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△475	△133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	141
退職給付に係る調整額	25	28
持分法適用会社に対する持分相当額	△41	△6
その他の包括利益合計	17	162
四半期包括利益	△458	29
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△458	29
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。